いわて純情りんご杯 第３９回岩手県小学生バレーボール育成大会

兼　第２０回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会岩手県予選

開 催 要 項

主　　催　　岩手県バレーボール協会／岩手県小学生バレーボール連盟／岩手県スポーツ少年団

後　　援　　奥州市／金ケ崎町／岩手県教育委員会／(公財)岩手県体育協会

奥州市教育委員会／ (一社)奥州市体育協会／奥州市スポーツ少年団

　　　　　　金ケ崎町教育委員会／金ケ崎町体育協会／金ケ崎町スポーツ少年団

　　　　　　㈱ＩＢＣ岩手放送

特別協賛　　ＪＡ全農いわて

協　　賛　　㈱ モ ル テ ン

主　　管　　奥州市バレーボール協会／金ケ崎町バレーボール協会／胆江地区小学生バレーボール連盟

１　趣　　旨

　　岩手県内の小学生バレーボールチームが一同に会する機会を提供し、交流を通じて親善・親睦を深める

　ことにより、一層の小学生バレーボールの進展に資する。

２　期　　日

　　２０２２年１１月２６日（土）・２７日（日）

　　　 ＜両日＞　8:00　開　　館

　　　　　　　　 9:00　試合開始（全会場）

３　会　　場

　　奥州市総合体育館 他

４　参加資格

　(1)　２０２２年５月１日現在、岩手県内に設置されている国・公・私立の小学校および各種学校に在学

　　　している者。

　(2)　(公財)日本バレーボール協会加盟団体登録規定に基づき、本大会参加申込締切日までに登録を済ま

　　　せていること。

　　　〔新入部員等県小連未登録の選手については、参加申込書中、該当選手の備考欄にJVA-MRS登録ID番号記入することで追加選手として認められ、大会に出場することが出来る。新規チームについては、参加申込締切日までに県小連へ新規登録を済ませること。〕

　ただし、本大会の組合せ決定以降、他チームからの移籍及び新規で追加登録した者については、参加を認めることはできない。

　(3)　第２０回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会（２０２３年３月２４日～２７日、静岡県

　　　にて開催）の参加資格については「15　その他」を参照のこと。

５　参加規程

　(1)　チームは、監督１名・コーチ１名・マネージャー１名・選手１２名以内とし参加チームは、１団体に

　　　つき男女別１チームのみとする。

　　　　混合の部については「日本小学生バレーボール連盟」の規定に則り出場を認める。

　(2)　監督は成人であること。

　　　　また、ベンチスタッフの１名以上は(公財)日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ１〜４若しく

　　　はスタートコーチ（バレーボール）のいずれかの有資格者、又は(公財)日本バレーボール協会ならび

　　　に日本小学生バレーボール連盟が共催する全国小学生バレーボール指導者研修会の受講者であること。

　　　　なお、試合時には、それらを証明する証明書等を、胸に下げていなければならない。

　(3)　チームは、県協会公認または県小連公認以上の随行審判員を伴うこと。

　　　また、随行審判員は、公式の審判着を持参し、試合時にはこれを着用のこと。

　(4)　チームは随行審判員を必ず２名を帯同すること。

　(5)　選手は、保護者が出場を承認したものであること。

　(6)　選手の健康診断は、申し込み前までに受けておくこと。

６　競技規則

　　２０２２年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める６人制競技規則による。

　　但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。

７　競技方法

　　全ての部門においてトーナメント戦を行う。

第２日目は、男子の部および男女混合の部はベスト４以上の対戦、女子はベスト８以上の対戦を行う。

８　審 判 員

　　日本バレーボール協会並びに岩手県バレーボール協会公認審判員、岩手県小学生バレーボール連盟公認

　審判員とする。(参加チームは随行審判員を必ず２名帯同すること)

９　使 用 球

　　日本バレーボール協会が公認する､モルテンフリスタテック軽量４号球を使用する。

10　表　　彰

　　男子、女子、男女混合の部においての優勝、準優勝、第３位を表彰する。

11　申込方法

　　大会参加申込書に所要事項を記入の上、プログラム用チーム原稿と併せ、下記小連担当事務局宛にメー

　ルで申し込むこと。

　　　　　　岩手県小学生バレーボール連盟

12　締切期日

　　　２０２２年１０月３１日（月）正午迄(厳守、申込締切後の参加は認めない）

13．参 加 料

　　１チーム　７，０００円【申込締切当日までに下記口座に振り込むこと】

|  |
| --- |
| 振込先　ゆうちょ銀行（郵便局）  　　口座番号　　０２２３０－４－１０３１０４  　　口座名称　　岩手県小学生バレーボール連盟  　　　※ 振込用紙に、チーム名・男子・女子・混合の別を必ず記入すること。  ※ 男子・女子・混合分同時に振り込む場合は、その旨も記入すること。 |

14　組み合わせ

　　大会参加申込締切後、岩手県小学生バレーボール連盟常任理事会(１１月１２日)において責任抽選を行

　い決定する。各チームに通知はしないので、県小連ホームページで確認すること。

15　そ の 他

　　(1) 監督・コーチ・マネージャー章は、各チームで用意すること。また、監督･コーチ･マネージャーは、

　　　統一された服装（襟のあるポロシャツや同じデザインのスポーツウェア）であること。(襟のないＴシ

　　　ャツ・短パンは不可)但し、コーチ、マネージャーが小学生の場合は選手と同じ服装で構わない。

　　　　選手を含め、ソックスはくるぶしの出ない丈の物を着用すること。

　　(2) 試合中の傷害についての応急手当は主催者で行うが、それ以降の責任は負わない。

　　(3) 大会期間中は、各チーム新型コロナウィルス感染防止について熟慮し、対策を施すこと。

　　　 主催者で新型コロナ感染症等の防疫対策を行うが、その対応に疑義が有る場合、県・市町村や所属

　　　関係団体より移動を制限された場合、チーム関係者が感染症等に罹患し出場が困難と判断される場合

　　　は参加を見合わせること。なお、大会後にチーム関係者が感染症等に罹患した場合、大会参加が起因

　　　していた可能性を含め、主催者側では責任を負わない。

　　　 なお、防疫対策として試合後のベンチ、ならびに応援席付近の消毒作業について、参加チームの協

　　　力を得るものとする。

　　(4) 各チームとも、スポーツ安全保険へ加入しておくこと。

　　(5) 全国スポーツ少年団バレーボール交流大会参加資格について(枠内参考)

|  |
| --- |
| (1)指導者（監督･コーチ）  　　　①令和４年度、日本スポーツ少年団に指導者登録している者であり、集団指導の能力  　　　　に優れ、所属都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する者。  　　　　※新型コロナウィルスの影響を踏まえ、令和４年度に限り「スポーツ少年団の理念」  　　　　　の学習有無は問わない。  　　　② 指導者（監督・コーチ）のうち１名は、公益財団法人日本スポーツ協会公認バレー  　　　　ボールコーチ１〜４若しくはスタートコーチ（バレーボール）のいずれかの有資格  　　　　者、又は日本小学生バレーボール連盟認定指導者（一次、二次講習会受講修了者  　　　　※一次のみでも可）。  　　　　なお、試合時にはそれらを証明する証明書等を所持すること。  　(2)団員（選手）  　　　下記の条件を満たす者で、所属都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する団員。  　　　①令和４年度日本スポーツ少年団登録をしている者で、2022年4月1日現在、小学校3年  　　　　生から6年生の団員。あり、所属都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する者。  　　　② 集団生活に際し、規則正しい行動のとれる者。  　　　③ 大会日程に耐えられる健康な心身の持ち主で、大会参加に支障のない者。  　　　④ 保護者に大会参加の承諾を得た上、通学校長に大会参加の届出を行った者。  　(3)その他（マネージャー）  　　 令和４年度日本スポーツ少年団登録をしている者で所属都道府県スポーツ少年団本部  　　長が推薦する者。  　　　※スポーツ少年団の登録区分（指導者、役員、スタッフ、団員）は問わない。 |

　　(6) 大会に関する問い合わせ先

各種情報・様式データファイルetc･･･は

岩手県協会ホームページ「小学連」に掲載されております